

輸送の安全に関する基本方針

1.『輸送の安全』はわが社の根幹であると深く認識し、お客様からの高いニーズに応えるべく社長はじめ全社員で実現のため継続的な改善を推進し社会に貢献していきます。

2.運輸安全マネジメントに関する情報について積極的に公表する。

社内への周知方法

基本方針を各営業に掲示し点呼時に唱和する。

輸送の安全に関する具体的目標

1.事故削減目標

- ①重大人身事故 0件
- ②それ以外の人身事故 0件
- ③物損事故 0件

2.輸送の安全に関する投資

- ①全車両にドライブレコーダー、バックモニターを搭載。
- ②個人年間表彰（エコドライブ及び無事故に対して）

3.定期的に講習会を実施する。

- ①外部講師による運転者講習。
- ②エコドライブ、積込作業、荷下ろし作業などの実技講習を行う。

安全に関する意見交換方法

- ・安全に関して幹部会議においてミーティングを行い、全体講習において社員と意見交換をする。
- ・日々の点呼時に運行管理者は運転手に対して情報交換を行う。

安全に関する取り組みの反省点

- ・事故の原因として安全確認が不十分と考えられる。

反省点に対する改善方法

- ・運行管理者による個別指導していき、事例に沿った全体実技講習を行う。

第47期（R5.10.1～R6.9.30）目標達成状況

| 重大人身事故 | それ以外の人身事故 | 物損事故 |
|--------|-----------|------|
| 0件 | 0件 | 1件 |
| 目標達成 | 目標達成 | 目標未達 |

- ・自動車事故報告規則に規定する事故の件数・・・0件